

特 別 研 修

**推
進**

No. 851	思春期の家庭教育支援講座－思春期の子ども理解と家庭の教育力アップを目指して－（奈良県連携）		
開催日時	平成30年 8月 7日（火）13:00～17:00	講座のねらい	保護者対応の実践例を踏まえ、学校は家庭や保護者にどのようなアプローチをすることで家庭の教育力が向上していくかを学び、指導力の向上を図る。
会場	奈良県立教育研究所 奈良県磯城郡田原本町 秦荘22-1（近鉄笠縫駅下車10分）		
受講対象	校長、副・頭、事務長、総、教諭、養、栄、司、事、技、施、寄、実（小・中・義・高・特支）	定員	15名
内容	岡山県立大学 准教授 周防 美智子 保護者へのかかわり方や課題を抱え困っている子どもたちへの接し方について、スクールソーシャルワークという立場から、家庭の教育力をアップする望ましいかかわり方や接し方について学ぶ。		午後1時から開講
連絡先	企画研究部（075-612-2950）		領域等

**推
進**

2
5
6

No. 852	思春期のライフスキル教育講座		
開催日時	平成30年 10月30日（火）9:00～17:00	講座のねらい	人間関係やストレスにおける様々な問題に、適正に対処するのに必要な能力（ライフスキル）を育成する指導方法を身に付け、教育実践に生かす。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	教諭、養、栄、寄、実（小・中・義・高・特支）	定員	30名
内容	ライオンズクエスト認定講師 学級経営やホームルーム活動に生かせる実践的な内容をワークショップを通して学び、ライフスキルを育成する指導方法を身に付ける。		午前9時から開講
連絡先	企画研究部（075-612-2950）		領域等

**発
展**

No. 853	新任府立学校長特別講座		
開催日時	平成30年 6月29日（金）10:30～17:00	講座のねらい	校長としての組織的な学校運営の在り方について理解を深める。 教育をめぐる今日的課題を踏まえ、より一層の学校運営の充実と改善に生かす。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	新任府立学校長	定員	※該当者は全員受講
内容	学校運営に関する諸課題についての講義及び研究協議を通して、学校運営の在り方について認識を深める。 ※午後は講座番号801と合同実施（801の申込は不要）		
連絡先	企画研究部（075-612-2950）		領域等

No. 854	新任府立学校副校長特別講座		
開催日時	平成30年 7月 2日 (月) 13:00~17:00	講座の ねらい	学校運営にあたる一員としての自覚を高めるとともに、組織的な学校運営の在り方について理解を深める。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	新任府立学校副校長	定員	※該当者は全員受講
内容	副校長として求められる組織運営や人材育成等について、様々な観点から学ぶ。		午後1時から開講
連絡先	企画研究部 (075-612-2950)		領域等

発展

No. 855	子どもの貧困と学習支援講座		
開催日時	平成30年 6月29日 (金) 13:00~17:00	講座の ねらい	子どもの貧困の現状を理解し、貧困の連鎖を断ち切るために、学校として取り組む支援について理解を深める。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	100名
内容	立命館大学 教授 野田 正人 貧困の連鎖を防止し、すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、将来に夢や希望をもって成長していくことができるために、学校として取り組む視点について理解を深める。 ※まなび・生活アドバイザーの聴講も可能		 午後1時から開講
連絡先	企画研究部 (075-612-2950)		領域等

推進

2
5
6

7
5
15

No. 856	スクールソーシャルワーク講座ーSSWの役割の理解とその実践ー		
開催日時	平成30年 7月 3日 (火) 10:30~17:00	講座の ねらい	スクールソーシャルワークの役割や実践について理解を深め、困難な状況におかれた子どもたちへの多様な支援の方法を学び、指導力の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員 ※定員80名のうち、40名は教育局長、府立学校長から推薦を受けた者	定員	80名
内容	大阪府立大学 教授 山野 則子 まなび・生活アドバイザー (京都式スクールソーシャルワーカー) の職務とその実際とともに、スクールソーシャルワーク (SSW) とは何か、その役割や効果・課題等について学ぶ。さらに、発展的な内容として、校内でのSSWを活用した体制づくりや学校・家庭・地域をつなぐ仕組みづくりについて学ぶ。 ※まなび・生活アドバイザーの聴講も可能		
連絡先	企画研究部 (075-612-2950)		領域等

発展

7
5
15

推進

2
5
6

7
5
15

No. 857	高等学校プロフェッショナル（情報）特別講座		
開催日時	平成30年 8月 8日（水）10:30~17:00	講座の ねらい	情報科における現行学習指導要領の目標を実現するために専門の内容を学び、授業実践に生かす。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	情報科担当教諭（高・特支）、技術・家庭科（技術分野）担当教諭（中・義・特支）	定員	30名
内容	立命館大学 教授 上原 哲太郎 先進的な取組を学び、今後の情報教育の振興に資する講義や研究協議を行い、情報教育の現状について理解を深める。		
連絡先	企画研究部（075-612-2950）		教科

推進

2
5
6

7
5
15

No. 858	実践アクティブ・ラーニング特別講座ー演習から学ぶ授業づくりー		
開催日時	平成30年 6月25日（月）13:00~17:00	講座の ねらい	主体的・対話的で深い学びを生み出すアクティブ・ラーニングを実現するための考え方と具体的方策を学び、授業改善に生かす。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	100名
内容	産業能率大学 教授 小林 昭文 主体的・対話的で深い学びを生み出すアクティブ・ラーニングについて、講義や演習を通して学び、学校で実践するための具体的方策を学ぶ。		 午後1時から開講
連絡先	企画研究部（075-612-2950）		教科

基礎・基本

2
5
6

7
5
15

No. 859	「聴覚障害のある幼児児童生徒への支援」講座 ー子どもたちの言葉と心を育てるー		
開催日時	平成30年 6月22日（金）13:00~17:00	講座の ねらい	聴覚障害のある幼児児童生徒への指導・支援の在り方や、聴覚障害のある人となない人との支え合う社会を実現するために大切なことがわかる。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	全教職員	定員	150名
内容	東北福祉大学 教授 大西 孝志 聴覚障害のある幼児児童生徒への手話を含めた指導・支援の在り方や、聴覚障害のある人となない人との支え合う社会を実現するために大切なことについて学ぶ。		 午後1時から開講
連絡先	特別支援教育部（075-612-2953）		領域等

No. 860	新教材“Let’s Try!” “We Can!”の活用法を考える小学校外国語教育特別講座 a		
開催日時	平成30年 7月30日(月) 13:00~17:00	講座のねらい	新教材を活用した外国語活動の授業について具体的に学び、指導力の向上を図る。
会場	京都府総合教育センター		
受講対象	教諭(小・義・特支) ※各校1名は、講座番号860又は861のいずれかを必ず受講すること。	定員	150名
内容	近畿大学 准教授 田邊 義隆 新学習指導要領に円滑に移行するための新教材“Let’s Try!” “We Can!”を使用した授業の工夫などを具体的に学び、実践に生かす。		 <small>午後1時から開講</small>
連絡先	研修・支援部(075-612-2952)		領域等

推進

2
5
6

7
5
15

No. 861	新教材“Let’s Try!” “We Can!”の活用法を考える小学校外国語教育特別講座 b		
開催日時	平成30年 7月31日(火) 13:00~17:00	講座のねらい	新教材を活用した外国語活動の授業について具体的に学び、指導力の向上を図る。
会場	市民交流プラザふくちやま 福知山市駅前町400		
受講対象	教諭(小・義・特支) ※各校1名は、講座番号860又は861のいずれかを必ず受講すること。	定員	100名
内容	関西大学 教授 竹内 理 新学習指導要領に円滑に移行するための新教材“Let’s Try!” “We Can!”を使用した授業の工夫などを具体的に学び、実践に生かす。		 <small>午後1時から開講</small>
連絡先	研修・支援部(075-612-2952)		領域等

推進

2
5
6

7
5
15

No. 862	企業から学ぶ特別講座ー伝統を守る経営哲学に学ぶー(企業連携)		
開催日時	平成30年 11月 2日(金) 13:00~17:00	講座のねらい	企業経営者ならではの哲学や生き方等を学ぶことで、教職員としての仕事に対する考え方や、困難を克服するヒントを探り、明日からの活力ある仕事につなげる。
会場	京都商工会議所 中京区烏丸通夷川上ル		
受講対象	全教職員	定員	120名
内容	亀屋良長株式会社 代表取締役 吉村 良和 アクセルコンサルティング株式会社 代表取締役 岡原 慶高 老舗の技や理念を継承しながら、時代の変化に合わせた新しい取組も行い、数々の危機を乗り越えた経験等についての講義を聴く。 後半は、教職員としての充実した業務につなげるため、グループでの意見交換等を通して講義内容を理論的に深める。		<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <h2>午後1時から開講</h2> </div>
連絡先	企画研究部(075-612-2950)		領域等

推進

2
5
6

7
5
15

推進

2
5
6

7
5
15

No. 863	特別支援教育・サテライト「現場で学ぶ高等学校における通級による指導」講座		
開催日時	平成30年 7月 6日(金) 13:00~17:00	講座の ねらい	高等学校における通級による指導の実際を知り、高等学校における障害のある生徒への支援の在り方について理解する。
会場	京都府立清明高等学校 北区小山南大野町		
受講対象	教諭(高・特支)	定員	60名
内容	高等学校における通級による指導についての実際を知り、高等学校における通級による指導の在り方について学ぶ。 高等学校における生徒の実態把握の方法と自立活動について理解を深め、自立と社会参加に向けた指導・支援の在り方について考える。		午後1時 から開講
連絡先	特別支援教育部(075-612-2953)		領域等